

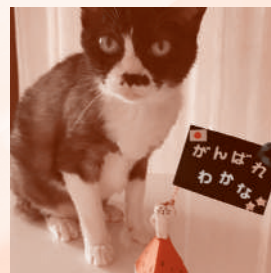
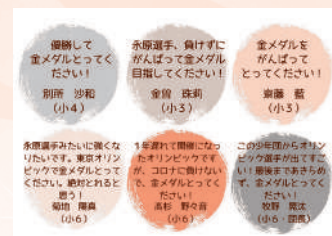


コロナ禍で迎えたオリンピック みんなで集まなくても気持ちよ届け！



ハッシュタグ企画 #がんばれワカナ

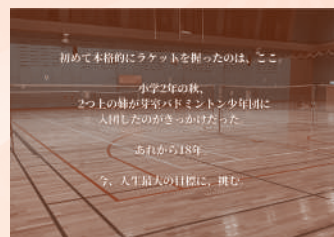
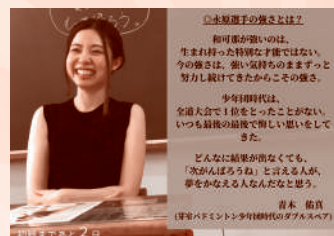
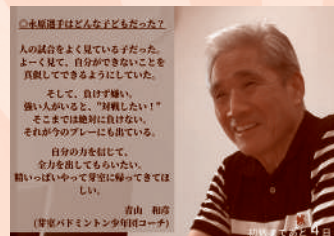
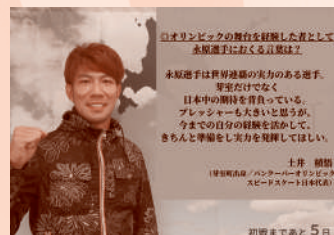
インスタグラムでは、
#がんばれワカナの投稿に3,000以上のいいね！が集まりました。



↑ megumi.nekojijikoさん
#がんばれワカナより



↑ ja_memuro_youthさん
#がんばれワカナより



応援うちわ



himawari325さん
#がんばれワカナより



北明やまざと幼稚園のみんな #がんばれワカナより

応援ポスターは、商店街や公共施設などで掲示。

また、自由に貼っていただけよう芽室町公式ホームページからダウンロードできるデータを用意しました。



事業所や商店街、工事現場などたくさんの場所に貼っていただきありがとうございました。

ながはらせんしゅ はつ なつ ご りん どうどう 永原選手 初の夏の五輪 堂々のベスト8

ながはらせんしゅ まつもとせんしゅ
永原選手、松本選手

ここに響く戦いをありがとう！

この町から夏のオリンピックの舞台に
出場する選手が

現れるなんて想像できなかった

開催が1年延びた東京2020オリンピック
代表決定も開催1か月前

どんな状況でも

あきらめず

拾って 打って 前に出る
最後までつらぬいたその姿

お二人が積み上げてきた努力の重みを感じました

テレビの前で手に汗握り

心の底からがんばれ！と応援したその時間は
絶対に忘れない
この夏の宝物

夢と勇気をありがとう！

写真：2018年10月広報広聴係



8月13日

ながはらせんしゅ
永原選手が
め むろちょう かえ
芽室町に帰ってくる！



芽室町といえば生産量日本一のスイートコーン。
現在、スイートコーンの主力品種の名前が「ゴールドラッシュ」であることにちなみ、「芽室らしい応援をしよう！」ということで考えられた企画です。
永原選手の初戦となった7月24日の午前、多くの町民のみなさまが配布会場のあいあい公園に集まってくださいました！



JAめむろ様提供の2,020本のゴールドラッシュを袋に詰めてスタンバイ。



配布開始には100人近くの列とたくさんの報道陣、たくさんの子どもたちの笑顔に囲まれました。



JAめむろ宇野組合長・手島町長から、ご家族分を手渡し。

とうきょう 東京2020オリンピック出場 帰町報告会
ながはらわか な 永原和可那バドミントンクリニック

とき 8月13日(金曜日) 帰町報告会 13時30分～14時30分
ところ 芽室町総合体育館 バドミントンクリニック 15時～16時30分

永原選手ご自身の「地元の子どもたちのためになにかできることはありませんか？」という想いをいただき、芽室町の子どもたちに「一流を見て、聴いて、学ぶ」きっかけを作る場として、今回オリンピック後の里帰りの貴重な時間をいただくことになりました。
報告会、バドミントンクリニックのようすは、すまいる9月号でご報告します。

担当 帰町報告会
バドミントンクリニック

政策推進課広報広聴係
生涯学習課スポーツ振興係

☎ 62-9721
☎ 62-9730



永原選手、すごい！応援してます！
黒川幹太さん・友花さん、川角芽生さん、岩澤千笑さん



永原選手、がんばってください！
私も全国一を目指しています！
林華乃葉さん

まちのうごき 特別版



▲優勝報告に来庁した(左から)石黒会石黒みゆき会主、山本樹くん、手島町長

メディア出演を果たすなど、きれいな歌声で、いま注目の「石黒会」(芽室、石黒みゆき会主)所属・上美生小6年生、山本樹さんが、先日行われた令和3年度民謡民舞少年少女全国大会にて日本一に輝きました!

全国行きを決める地区大会の成績は2位。同じ石黒会のメンバーに一歩及ばなかったとのこと。そこから気合が入り、練習量を増やして臨んだ大舞台では、『始まるまでは不安もあったけど、本番で伴奏の三味線の音を聞いた途端にスイッチが入り、曲の世界に集中できた』と教えてくれました。

大会に選んだ曲は、『道南口説節』。この曲の好きなポイントは、『リズムがカッコよく、歌っていると周りが一緒に盛り上がりてくれるところ』とのこと。

指導者である石黒先生は、樹くんの魅力は、味のある歌声、節回しのセンス。その持ち味が発揮できる曲だと教えてくださいました。

樹さんに、「どんなことが全国優勝につながったと感じますか?」と質問したところ、『先生と出会っ

あつまれ! 18,212人!

まちのうごき

7月15日 めむろ一ど
芽室町功労賞等表彰式が行われました



7月15日は芽室町の開町記念日でした。この日、芽室町の自治、社会福祉等の発展に著しい功績のあった11人の皆さんに「芽室町功績と栄誉をたたえる条例」に基づき表彰状が贈られました。芽室町発展のために尽くされた多くの先人たちに敬意を表し、ふるさと芽室を再確認する大事な一日となりました。

受賞された皆さん、おめでとうございます。

8月2日 芽室町長室
オンラインでの新しい未来ミーティング



「めむろ未来ミーティング」の新しい方法として、町の公式 YouTube チャンネルを使った生配信で未来ミーティングが行われました。手島町長が YouTube に出演し、視聴者の「コメント欄」への書き込みについて答えていきました。

新しい方法に戸惑いはありましたが、小学生をはじめ70人の参加で、貴重な意見交換の場になりました。今後も、方法を改良しながらオンラインでのミーティングに取り組んでいきます。

パートナー協定=北海道日本ハムファイターズと芽室町はそれぞれが有する特徴ある資源や取り組みを有効活用し、連携を深めることにより健康で元気なまちづくりを進めるため、2019年1月から3年間のパートナー協定を結びました。生配信=テレビ放送でいう生放送(録画をしないライブ中継放送)のことに対してインターネット上では生配信(またはライブ配信)と呼ばれています。クラフトビール=大手メーカーに属さない小さな工場で原料などにこだわり研究開発された個性的なビール プレリリース=新聞やマスコミなど報道機関に対して新しい情報を発表すること。

みんなのひろば

7月9~11日 芽室町内
ファイターズスポーツキャラバン in 芽室町



北海道日本ハムファイターズとのパートナー協定に基づく「ファイターズスポーツキャラバン in 芽室町」が7月9日~11日の3日間行われました。

小さい子からお年寄りまで幅広い年代にご参加いただいた待望の事業です。役場にも表敬訪問していただきました。

7月19日 新風山スカイパーク展望台
『めむろゴールドクラフト』お披露目



芽室町で一番生産されているスイートコーン『ゴールドラッシュ』を原料に使ったクラフトビール『めむろゴールドクラフト』のプレスリリースが行われました。「芽室町を盛り上げたい」との想いから、JA 青年部が中心となり平成31年3月にクラフトビール開発がスタート。町の産業振興活動助成金を活用し、およそ2年の期間を経て完成しました。

完成に際し、JAめむろ青年部の川瀬部長は「まずは町の方々に愛されるビールになってほしい」と期待を膨らませていました。